

盛岡名物

舟っこ流し

盛岡市指定無形民俗文化財

花火大会

8月16日

岩手県盛岡市仙北1丁目
明治橋右岸

※8.16が雨天で順延の場合は、ホームページに情報を掲載します。

◎交通アクセス

※駐車場はありませんので公共交通をご利用ください ※会場は仮設トイレを設置
※堤防が階段状になっておりますので観覧できますが、席に限りがあります。

バス 盛岡駅前バス乗り場から乗車、会場そばの仙北町バス停下車(所要15分~)

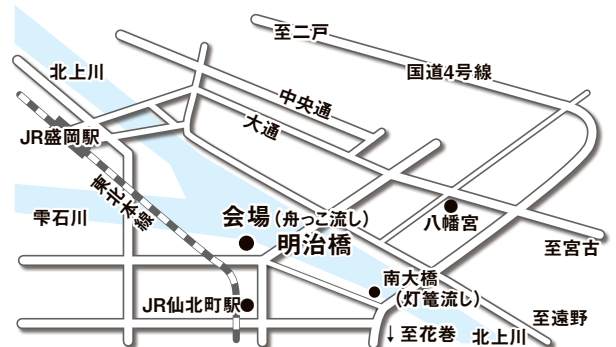
JR東日本 仙北町駅から徒歩7分(540m)

写真:松島 哲夫(盛岡市)

自分だけの花火「メモリアル花火」を 個人を対象に募集いたします!

送り盆の行事として先祖の霊を弔い、また御霊への思い・
メッセージを放送でお読みして心をこめて打ち上げます。

- (1) 5号玉の打ち上げになります。
- (2) 受付は石岡呉服店(鉾屋町1-18)にて、8月9日(日)までにお申し込みください。
- (3) 一口一発1万円になります(一口からの募集とします)
- (4) お申し込みの際は、住所・氏名・メッセージ100字程度・連絡先をお知らせ願います。
- (5) お問い合わせは盛岡舟っこ流し協賛会 ☎070-5621-6210までお願いいたします。



お問い合わせ先

盛岡舟っこ流し協賛会 電話: 070-5621-6210
<http://moriokafunekkonagashi.com/>

主催/盛岡舟っこ流し協賛会
協賛/盛岡市 公益財団法人盛岡観光コンベンション協会

日程	舟っこ集合	16:00～
	舟っこ流し	17:30～
	灯籠流し	18:30～19:00
	投げ松明	18:30～19:00
	花火大会	19:00～20:00

※時間は目安です。実際の進行に従ってください。

令和8年度 盛岡舟っこ流し 実施順序表

製作・展示場所



1 松尾町町内会



2 仙北三丁目町内会
仙北三丁目公民館



3 津志田十六区東勇遊流舟会



4 東仙北流舟会
東仙北公民館



5 仙北二丁目自治会
曹洞宗長松寺境内



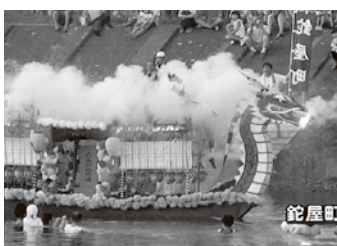
6 仙北一丁目第一町内会 (青物町)
仙北一丁目 (線路を挟んで駒形神社)



7 南大通二丁目町内会
南大通二丁目8-8 駐車場



8 南仙北一丁目町内会
昭和モーターズ



9 鉾屋町町内会
大慈寺山門脇



10 南仙北二・三丁目町内会
小鷹公民館



11 駒形自治会
駒形公民館



12 立正佼成会
立正佼成会内

〈舟っこ流し〉

町内会が中心となって子供会なども協力して舟を作ります。舟は竜の形をしているものが多いです。お札や遺影を貼り、提灯や供物などで飾りたてます。舟は明治橋上流に集められ、儀式のあと有志がひいて一艘ずつ川へ流され、火をつけます。燃えながら流れる舟は明治橋で燃えつきます。

舟っこ流しの始まりは、今からおよそ300年ほど前、盛岡藩四代藩主、南部行信の七女 麻久子姫が川施餓鬼(かわせがき)の大法事を行ったものとされています。1815年に津志田遊郭の遊女たちが乗った舟が氾濫した北上川で転覆し、溺れ死んだ霊を慰めるため、舟に位牌と供物を乗せて流すようになり、以後盛んに行われるようになりました。

今では祖先の霊を送り、無病息災を祈る行事となっています。

盛岡舟っこ流し 第12回写真コンテスト

《作品募集》 盛岡舟っこ流し協賛会では「盛岡舟っこ流し写真コンテスト」の作品を募集します。盛岡舟っこ流しを題材として、祭りを広く紹介出来るものとし、応募作品は舟っこ流しポスターや観光宣伝に活用いたします。

《募集要項》 【締切】2026(令和8)年9月末日

【規格】カラープリント4つ切りを原則とします。なお、他の規格にも応じます

【内容】2026(令和8)年盛岡舟っこ流しで実施された行事

《受賞》 金賞・銀賞・佳作(いずれも若干)。副賞として賞状および粗品を進呈。なお、ポスターや冊子等に活用させていただく際には撮影者名を記載(紹介)いたします

《審査の方法》 盛岡舟っこ流し協賛会、流舟各団体関係者、協賛団体で行います

《発表》 2026(令和8)年11月下旬をめどにホームページ上で掲載します

《その他》 市内各地でのパネル展示会や仙北地区文化祭で紹介いたします

《応募先》 〒020-0863 岩手県盛岡市南仙北3丁目7-15 盛岡舟っこ流し協賛会 写真コンテスト 係 まで

【注意事項】 ①応募作品は未発表のものに限ります ②応募者および枚数に制限はありません ③入賞作品はネガの提供をいただくことがあります ④応募作品は返却しませんのでご了解願います ⑤コンテスト発表の著作権は当会に属します

